

施設名	明十橋								
所在地	熊本県 熊本市新町2丁目								
管理者等	熊本県								
施設種類・分野	橋			公園					
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>熊本市を流れる坪井川にかかるアーチ型の石橋。東京「日本橋」や皇居の「二重橋」などを手がけた、熊本出身の明治の名石工・橋本勘五郎(はしもとかんごろう)の手によって造られたものです。明治10年(1877年)に架設されたので「明十橋(めいじゅうばし)」と呼ばれています。橋の長さ22.7m、橋の幅7.9m(文献1)</p>								
築造時期	明治初期				時期詳細	明治10年			
関連人物	橋本勘五郎								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	<p>橋の周辺にある鍛冶屋町(かじやまち)、唐人町(とうじんまち)、呉服町(ごふくまち)、魚屋町(うおやまち)、紺屋町(こんやまち)などは、熊本城の城下町として栄えたところで、明治に入り往来が活発になるにつれ、これらの橋の架設が待ち望まれていました。長さ22.7m、幅7.9mであり大きくはありませんが、現在も熊本市新町(しんまち)2丁目と鍛冶屋町を結ぶ道路として、頻繁な車の往来にも頑強に耐えています。(文献1)</p>								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	-	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	文献1: 熊本市観光ガイド(https://kumamoto-guide.jp/spots/detail/152)								
管理者等のHP(URL等)	熊本県: http://www.pref.kumamoto.jp/kankou/								

